



KUMAMOTO GREEN The Weekly Bulletin Rotary-Club



2015-2016年度
テーマ

国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」

R.I.会長 K.R.「ラビ」ラビンドラン

地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」

R.I.2720地区 ガバナー 野田三郎

熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

熊本グリーンR.C.会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー 第2720地区 **熊本グリーンロータリークラブ週報**

【2015年7月13日】

第1182回

2015-2016年度 第2回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

ロータリーソング 「奉仕の理想」

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

お盆（7月盆）の時期となりました。お盆の名称は仏典の「盂蘭盆経」が典拠となっております。元来旧暦7月15日に衆僧を供養して、仏弟子目蓮の亡き母親を地獄から救うための法を説いたことに由来します。転じて死者供養、先祖供養となって、盆提灯を下げたり、墓参りをしたり、新盆の読経を依頼したりします。精霊船は迎えた先祖を送り出す行事です。盆踊りもアメリカでは仏教会の最大イベントとなっております。

明治以前は旧暦（天保歴）を使用していましたが、明治の近代化で太陽歴採用となりました。明治5年12月、突然の改暦で混乱し、一般の人々は現在のように7月盆、8月盆となりました。現在の7月15日は旧暦5月30日、旧暦7月15日は、8月28日で、元来盆行事

は秋の行事でした。

中国では旧暦7月15日は道教でいう三元信仰の、善悪を判別して人間の罪を許す神を祭る贖罪の日でした。盂蘭盆会（うらぼんえ）と結びついて祖先崇拝の行事となりました。日本では、御中元のお米やそうめんや果物を贈る習慣も、死者の霊の冥福を祈り、祖霊を祭り共食する習わしとして江戸時代から栄えになりました。

幹事報告 (荒木 一之 幹事)

①「ガバナーノミニー・デジグネート（2018～2019年度ガバナー候補者）推薦について
永田壮一ガバナーノミニーの次のガバナー候補者の募集がきております。クラブからの推薦がある場合は9月11日（金）迄にガバナー事務所へ届け出て下さい。

②「第14回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

日時：平成27年10月3日（土）

9時～登録受付

10時～開会式

16時～表彰式

場所：日本棋院会館本院（東京・市ヶ谷）

登録料：7,000円（昼食代、景品含む）

ホスト：東京ロータリークラブ

申込み：R.I.認証「ロータリー日本囲碁同好会」宛に9月18日（金）までにお申込み下さい。

卓話
予定

7/27 「障がい者就労と企業との関係」

医療法人社団 友志会理事 NPO法人オールサポート 理事管理者 中島三千代 会員

8/3 ★倉田榮喜ガバナー補佐訪問「第3回クラブ協議会」(20:30迄例会延長)

8/10 定款第6条第1節に基づき例会取り止め

8/17 「省エネ助成金の活用方法とポイント」商環境ネットワーク(株)代表取締役 福島和見 会員

【熊本グリーンR.C.ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

■ 例会取止め・変更

<変更>

【熊本東RC】

7月28日(火)の例会は、新入会員歓迎例会のため、松屋本館、同日19:00より行います。

<例会取止め>

下記の例会は、定款第6条第1節に基づき、例会を取りやめます。

【熊本西陵RC】 8月17日(月)

出席報告

(葉 高源 会員)

	会員総数	22名	出席率
7月13日	出席免除会員数	1名	71.43%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	15名	
6月29日	前回の出席会員数	20名	90.91%
	メイクアップ数	0名	
	修正出席会員数	20名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

委員会報告

①「ロータリーの友」7月号の内容紹介
報告者：本田 悟士 クラブ広報委員長

スマイル (上田 観一 会員)

- 大友 利行 君、荒木 一之 君
「先日、アクト卒業式に参加させて頂き、楽しかったです。アクトの今後の発展が楽しみです。アクトの発展にスマイル」
- 十時義七郎 君
「大友年度のスタートにあたり幸多かれと祈念してスマイル致します。」
- 福島 和見 君、栗山 義則 君、葉 高源 君、長野 義文 君、上田 観一 君
- ①「各常任委員長の皆様、1年間宜しくお願い致します。」
- ②「何も分からないままここに居ますが、皆様のお姿に学びながら成長したいと思っております。感謝の意を込めてスマイルさせていただきます。(福島)」

3. 例会プログラム

「6常任委員長及び会計 就任挨拶」

- ①田中 純司 クラブ管理運営委員長
- ②本田 悟士 クラブ広報委員長
- ③河島 一夫 会員増強委員長
- ④河野 景治
奉仕プロジェクト委員長 兼 会計
- ⑤山下 佳介 青少年奉仕委員長
- ⑥栗山 義則 ロータリー財団委員長

①田中 純司 クラブ管理運営委員長



急遽、クラブ管理運営委員長に就任いたしました。委員会の皆様もご存じなかったかと思ひます。また、家庭集会にも参加していませんでしたのでうまくできるか、自分自身心配

しています。

2015-2016 年度の管理運営委員長の山下隆生会員が、6月30日付で退会届が出され、先週の理事会において承認されました。会長からの報告を前に僭越ですが、挨拶を申し上げるにあたり、私からの報告となりました。

活動計画と主要目標は山下委員長が作成したとおりに実行したいと考えています。今日は本年度活動計画と主要目標をご紹介します。

管理運営部門としての次年度のスローガンは「出席率向上を通じて、自己の成長につなげる」です。他団体に類を見ないロータリークラブの素晴らしさに気づく事です。

精神性では、職業奉仕の倫理性「ロータリークラブの目的」「4つのテスト」世界性では「世界でよい事をしよう」、組織性では「定期的な例会を開催している」ことや世界にクラブがあり地域社会のニーズに対応できる組織として変化を続け継続してること。効果的なクラブ作りのためにワークショップを開いて、お互いの確認を行いスムーズな進捗を導き出すことも必要だと思ひます。

又、クラブに在籍する卓話者のリストをアンケート形式でまとめ各クラブへ案内するのもクラブ管理運営委員会の仕事になります。(プログラムとのリンク)次年度の当クラブ会長の「ロータリーの可能性にいどむ」のテーマを踏まえ、効果的なクラブ作り、魅力的な例会作りを「入りて学び出でて奉仕せよ」を実施し各会員の自己の

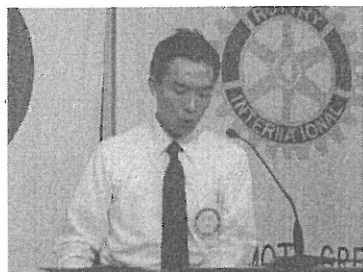
成長を目指します。

以上のことにより会員一人々がロータリアンであることに誇りを持つことが出来、楽しい活動ができると思います。

次年度の委員会人数では、まかないきれない部分もあり他の委員会との協力の下、全員参加で臨みます。

なかなか素晴らしい計画だと思えます。クラブ管理運営委員会は忙しい委員会です。大所帯ではありますが、最近欠席者が多く、委員会以外の会員の協力も仰がなければならない時もあると思えます。会員の皆様によろしくとお願いして、就任あいさつと致します。

②本田 悟士 クラブ広報委員長



今年度の広報委員長を務める本田です。

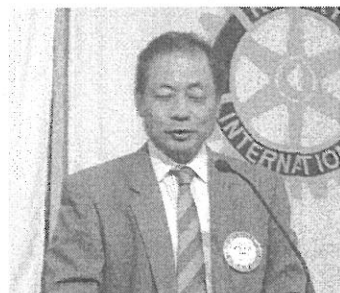
活動計画や主要目標は前年度を踏襲します。

具体的には、「広報」の側面から、クラブ内の奉仕活動の活性化と外部への情報発信による会員増強の後押しをはかるため、クラブ内広報活動としてロータリーの基本理念の理解に役立つ行動を、また、外部への情報発信と会員間での情報共有のためにクラブHP と Facebook 等とを連動・活用を、それぞれ図っていききたいと思います。

先週末には地区の広報（IT）研修会がありました。EクラブやMy ロータリーの説明をテーマにしたもので、一見すると、当クラブの今期活動計画・目標と関係ないようにも思えたのですが、特にEクラブの活動状況や会員の参加態様（例えば、卓話への300文字以上の感想投稿必須）を聞くと、ロータリーの発展には、活動の活性化と外部への情報発信の両面を意識し、これに努めることが必要不可欠なのだ痛感させられました。

1年間よろしくお願ひいたします。

③河島 一夫 会員増強委員長

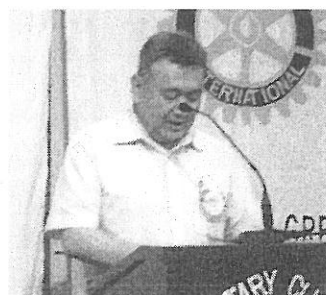


今年度は、会長エレクトとしての役と増強委員長としての役があります。エレクトは、誰もなりてがいなかったので、やむなく引き受けましたが、今年度の大友会長を見習いながら頑張っていきたいと思っています。

増強委員長としましては、現在の会員約20名程ですが、是非とも多くの会員の獲得をしなければならないと思っています。このままだと、減っていくばかりです。会員減少は、当たり前のことです。病気による退会、営業不振による退会はしかたないことです。それ

だけに新たな会員を獲得していかなければと思っています。現在行っていることは、上通の青年会のメンバーに声をかけています。5～6名います。この内、2～3名はいてくれればいいのですが、まずは、知っている若手にあたっています。会員の皆さんも一人でも声をかけていただきまして会員の増強に努めてもらいたいとお願ひいたします。昨年度は、女性会員の方お二人入会いただきました。女性の経営者も多くいらっしゃいます。女性会員も増やしていけたらと思います。クラブと称するようなのは、やはり最低30名～50名程なければ、と思います。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

④河野 景治 奉仕プロジェクト委員長 兼 会計



今年度も前年に引き続き『いいこと応援プロジェクト』事業を実施し、その中において、委員会で協議、理事会を経て、実行していくものとしたします。

予算規模としては、前年度の奉仕プロジェクト募金状況を鑑み、10万円減の総予算40万円（10万円×4事業）規模を基本として実施していきたいと存じます。

また、職業奉仕については、親睦事業と連携しての職場訪問を今年も実施すべく、検討準備してまいります。

新年度開始時においての委員会提案の奉仕プロジェクトは以下の通りです。
熊本市トライアスロン協会主催の「第12回スーパースプリント・アクアスロン大会」への特別協賛、そして、自然環境保全のための理解と、活動現場を知るためホテル保護育成支援事業、「ほたる鑑賞例会」を実施します。

職業奉仕については「職場訪問」を実施することにより、他の職業の知識、理解を深めたいと存じます。日程・訪問先については今後検討してまいります。

その他の「いいこと応援プロジェクト事業」としては、年間を通じ会員からの要望に応じて委員会、理事会で検討し、予算枠内での事業化を行い、実施してまいりたいとぞんじますが、予算きびしき折柄でございます、例会時に奉仕プロジェクト募金箱が回ってまいりますので、昨年を上回る募金のほど、よろしくお願い申し上げます。

⑥山下 佳介 青少年奉仕委員長



今年度は主要目標であるアクト会員の増強とロータリアンとの積極的交流を柱に活動していきたいと思ひます。

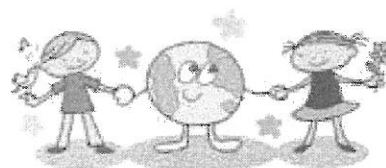
今現在は、会員6名ですが、10名までは増やしたいと思ひます。また、昨年度は主力メンバー坂口博美さんの卒業ということで、メンバー的にも不安要素もあるので、是非ロータリアンの皆様の支えが必要です。そこで、是非ロータリアンの方々のアクト例会と行事等には積極的に参加して頂きたいと思ひます。

又、ロータリアン卓話も数名考へているみたいですので、お声が掛つたら快く引き受けてあげて下さい。何卒よろしくお願い致します。

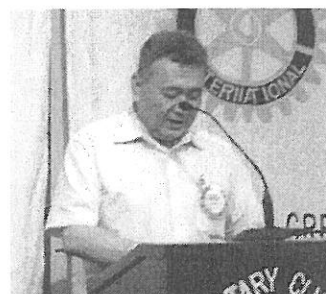
⑥栗山 義則 ロータリー財団委員長



今年度も前年に続き、活動計画と目標を達成出来る様に頑張りたくと思ひます。



◆河野 景治 会計



本年も、前年に引続き、CLP に順じたクラブ予算作成補助と、承認された予算を管理してまいります。会計の目的の一つであります「本クラブ会計のさらなる適正化を図る」につきましては、クラブ会員数の減少に伴い、その収支が些か窮屈になってきております。

当クラブにおきましては、種々の奉仕事業を実行すべく、その資金の蓄えは多少なりとも皆様のご協力のもと為されてはおりますが、クラブの運営そのものの収支となりますと、ここ数年来厳しきものと相成っております。もちろん、経済的なことがクラブの活動のすべてを左右するものでもありませんが、クラブの存続の重要なファクターの一つでもございます。会計の方からも、クラブ会員が増えることをお願いする次第でございます。この一年、どうぞよろしくお願い申し上げます。

4. 閉会・点鐘